

オールインワンインストーラー サイレントインストール手順書 【ESET PROTECT V8】

第4版 2021年11月10日

Canon キヤノンマーケティングジャパン株式会社



もくじ

- 1. はじめに (本資料について)
- 2. インストーラーの作成
- 3. インストーラーのダウンロード
- 4. フォルダの作成
- 5. インストーラーの実行
- 6. 注意事項について



1. はじめに(本資料について)



1.はじめに(本資料について)



本資料は、ESET PROTECT で作成したオールインワンインストーラー(セキュリティ製品+エージェント または エージェントのみ) を使用し、クライアントPCでインストールからアクティベーションの実施までをサイレントで実施する手順についてまとめた資料です。 本資料で想定している環境については以下のとおりです。

環境							
管理サーバー	【OS】Windows Server 2019 【プログラム】・ESET PROTECT V8.1						
クライアントPC	【OS】Windows 10 Pro 【プログラム】・ESET Endpoint Security または ESET Endpoint アンチウイルス V7.X / V8.X ・EMエージェント V8.1						

オンプレミス型セキュリティ管理ツール「ESET PROTECT(EP)」はすでに構築されていることが前提となっております。 また、本画面はESET PROTECT V8.1で取得しております。

eser

1.はじめに(本資料について)

- 本資料は、本資料作成時のソフトウェア及びハードウェアの情報に基づき作成されています。ソフトウェアのバージョンアップなどにより、記載内容とソフトウェアに記載されている機能及び名称が異なっている場合があります。また、本資料の内容は将来予告なく変更することがあります。
- 本製品の一部またはすべてを無断で複写、複製、改変することはその形態に問わず、禁じます。
- ESET、LiveGrid、ESET Endpoint Security、ESET Endpoint アンチウイルス、ESET File Security、ESET PROTECTは、ESET,spol. s r.o. の商標です。Microsoft、Windows、Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。Macは、米国およびその他の国で登録さ れているApple Inc.の商標です。







インストーラーの新規作成

管理サーバーでの作業(EP)

EPを開きます。

[インストーラー]セクションより、[インストーラーの作成]→[オールインワンインストーラー]を選択し、新規のインストーラーを作成します。

eser PROTECT	q	ðマ コンピューター名	クイックリンク マ	③ ヘルプ マ	A ADMINISTRATOR
● ● ダッシュポード					
▲ ^{検出}					
ゴゴ レポート					
「シータスク					
白 インストーラー					
③ ポリシー 心					
い 加え					
詳細 >		/ • \			
	インストー	-ラーが作成されていま	せん		
	選択したESET製品をダウンロードして、アクティベー 日本 日本 日 日 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	ーションし、デバイスをESET PROTECTに インストーラーの作成 ▼ fールインワンインストーラー Cージェントライブインストー… iPOまたは SCCMスクリプト	ご接続する <u>インストーラーを</u>	<u>作成</u> します。	

パッケージの選択

[基本]の項目に遷移します。必要項目を入力し、[続行]をクリックします。





セキュリティ製品の設定

[セキュリティ製品]の項目に遷移し、必須項目を選択し、 [続行] をクリックします。



<参考>ESETオンラインヘルプ ポリシーウィザード 新しいポリシーの作成

https://help.eset.com/protect_admin/80/ja-JP/?admin_pol_policies_wizard.html

【HTTPプロキシ経由設定個所】 製品にて[ESET Endpoint for Windows]を選択します。[ツール]の[プロキシサーバー]より入力してください。

@Canon Marketing Japan Inc.

証明書の設定

[証明書]の項目に遷移します。必要事項を選択し、[続行]をクリックします。





詳細画面

[詳細]の項目に遷移します。必要事項を入力し下にスクロールします。



- ① [名前]を入力します。
- ② [説明]は任意で入力します。
- ③ [タグ] は任意で設定します。 ※タグにて、キーワードを設定すると、検索に利用できます。
- ④ [親グループ(任意)]は任意で設定します。※親グループを指定すると、 インストール後に指定したグループに端末が所属します。
- ⑤ [ESET AV Removerを有効にする]に<u>チェックが入っていないこと</u>を確認します。





詳細画面

[詳細]の項目の続きを設定します。必要事項を入力し、[終了]をクリックします。



- [設定テンプレート]では、エージェントに組み込みたいポリシーがある場合は、任意で選択します。
- [サーバーホスト名(またはサーバーのIPアドレス)]は、管理サーバーのホスト名またはIPアドレスを入力します。
- ③ [ポート]に通信に使用するポート番号を入力します。 ※既定で「2222」が入力されています。
- ④ [HTTPプロキシ設定]は、ご利用のネットワーク環境に応じて設定します。
 ※エージェントとEP間や、エージェントとインターネット間の通信で、HTTP プロキシを経由する場合は、①で別途ポリシーを設定します。
 そのためここではチェックを入れません。

<参考> ESETオンラインヘルプ ポリシーウィザード 新しいポリシーの作成 <u>https://help.eset.com/protect_admin/80/ja-JP/?admin_pol_policies_wizard.html</u> 【HTTPプロキシ経由設定個所】 製品にて[ESET Endpoint for Windows]を選択します。 [ツール]の[プロキシサーバー]より入力してください。





3. インストーラーのダウンロード



ダウンロード

正常にインストーラーの作成が完了しましたら、[ダウンロード]の項目に遷移できます。クライアント環境に合わせたインストーラー をクリックし、ダウンロードを開始します。

以上で、オールインワンインストーラーの作成は完了です。

インストーラー 〉 EESオールインインス	ノーのオトカ & トーラー	
基本	32bit版をダウンロード 64bit版をダウンロード ARM64パージョンのダウンロード	リポジトリからインストーラーをダウンロードしてオールインワンインストー ラーを準備しています 0%
セキュリティ製品		
Enterprise Inspectorエージェン ト		このダイアログを閉じると、処理が中断される場合があります。自動ログアウトは一時的に無効です。
証明書		
詳細		
ダウンロード		
		ダウンロードのダイアログが表示されます。 「完了」と表示されましたら、[閉じる]でダイアログを閉じます。
	戻る 続行 終了 閉じる	

@Canon Marketing Japan Inc.





4.フォルダの作成





4.フォルダの作成

「バッチファイル」の作成

インストールをサイレントで実施するために、バッチファイルを作成します。 ・任意の場所にインストーラー用のフォルダを新規作成します。 (例)フォルダ名:install_setup ・メモ帳を新規作成し、以下のコマンドを入力します。

C:¥install_setup¥PROTECT_installer_X64_ja_JP.exe --silent --accepteula

C:¥install_setup¥ →保存する場所(フォルダ名は任意の名前をつけてください)

PROTECT_Installer_x64_ja_JP.exe →EPで作成したインストーラーの名前

--silent →プログラムをサイレント(自動)モードで実行させる

--accepteula →利用規約に同意する



「バッチファイル」の作成

[ファイル]から「名前を付けて保存」を選びます。 ファイルの種類のプルダウンから「すべてのファイル(*.*)」を選び、任意の名前を付け、<u>バッチファイル形式(.bat)で保存</u>します。 (例)ファイル名: setup.bat

🧾 *setup.bat - 义モ帳

ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H) C:¥|install_setup¥PROTECT_installer_X64_ja_JP.exe --silent --accepteula

🧾 名前を付けて保存				×
$\leftarrow \rightarrow \checkmark \uparrow$	PC > デスクトップ > install_setup		install_setupの検索	
整理▼ 新しいフォル	<i>ダ</i> -		• •	?
Se PC	^ 名前 [^]	更新日時	種類	サイズ
🧊 3D オブジェクト	PROTECT_Installer_x64_ja_JP.exe	2021/01/17 10:13	アプリケーション	251,765
🖊 ダウンロード				
📃 デスクトップ				
🗎 ドキュメント				
📰 ピクチャ				
🛃 ビデオ				
🎝 ミュージック				
💺 Windows (C:)				
🧆 ネットワーク	× <			>
ファイル名(N): se	etup.bat			\sim
ファイルの種類(T): す	べてのファイル (*.*)			~
▲ フォルダーの非表示	文字コード(E): UTF-8	~	保存(S) キャンt	211







「バッチファイル」の作成

3.インストーラーのダウンロード(p.13)でダウンロードしたオールインワンインストーラーと4.フォルダの作成(p.16)作成したバッチ ファイルをインストーラー用のフォルダへ保存します。 ※管理サーバーでの作業はここまでとなります。 フォルダをクライアントPCへ配布します。





5.インストーラーの実行



5.インストーラーの実行

インストール

クライアントPCでの作業 ここからの手順は、実際にインストールを実行するクライアントPCで作業します。

C:¥WINDOWS¥System32¥cmd.exe

C:¥WINDOWS¥system32>C:¥install_setup¥PROTECT_Installer_x64_ja_JP.exe --silent --accepteula

※インストール中はコマンドプロンプトを閉じないでください。 最小化は、問題ございません。

- 配布されたインストーラー用のフォルダを、クライアントPCのCドライブ直下 ヘフォルダごとコピーします。
- ② コピーしたフォルダを開き、バッチファイルを右クリックします。
- ③ [管理者として実行]をクリックし、インストールを実行します。
- ④ コマンドプロントが表示され、インストールが開始します。
- ⑤ コマンドプロンプトが消えたら、インストール完了です。



5.インストーラーの実行

インストール

インストール完了後、ESETのGUIを起動し、以下の項目が確認できたらインストールは完了です。

- アクティベーションに成功している
- 初回の検出エンジンのアップデートが実施されている
- EP上でクライアントPCが管理されている







6.注意事項について







本資料の手順でサイレントインストールを行う際は、以下の注意事項にご注意ください。

注意事項

- Mac、Linux向けクライアント用プログラムでは、オールインワンインストーラーを使用してインストールを実行することは できません。Windows向けクライアント用プログラムのみ使用可能です。
- ESET AV REMOVER はサポート対象外です。
 インストーラー作成時、 [ESET AV REMOVER を有効にする] にチェックを入れないでください。
- ・ 設定フォルダは必ずクライアントPC上の任意の場所にコピーしてからご使用ください。
- インストールを実行する際は、管理者権限のあるユーザーアカウントで実行してください。
- ・ 上書きインストールや組み込んだポリシーによっては、再起動が必要な場合があるのでご注意ください。
- 以下の設定が自動的に選択されます。

ライセンス契約条項への同意・・・・受諾